

- 日本国憲法、教育基本法
学校教育法等 関係諸法規
- 新学習指導要領
- 県教育課程編成要領等
- 県教育行政重点施策
「豊かな学びで
未来を拓く埼玉教育」
- 志木市教育行政重点施策

学園教育目標

ふるさと宗岡を愛し、誇りを
持って、地域に貢献する子供

学校教育目標

よく考える子
思いやりのある子
心も体も元気な子

目指す学校像

「安全・安心できれいな学校」

「子供達一人一人の居場所があり、輝ける学校」

1. 保護者が信頼して我が子を通わせることのできる学校
2. 子供達一人一人が輝ける学校
3. 共に学び高め合い、共に育む学校
4. 保護者や地域と共に歩む学校

校内研修（国語・算数）

学力向上に向けた多様な学びの実現
～「読み・書き・計算」の学習を通して～

- ◆学力学習状況調査の結果に基づく分析と対策
- ◆共通の授業展開の作成（学習スタンダード）
- ・学年の課題に応じたテストの作成と実施（学力テスト）
- ・各学年学力向上に向けた研究授業の実践

特別支援教育（たんぼぼ学級）

個に応じて、それぞれがもつ課題の分析と対策

- 【知的】**
- ・個の課題に応じた学習課題の設定と実施。
 - ※下学年プリント・反復プリント等
- 【自閉情緒】**
- ・学年の課題に応じた学習課題の設定と実施。
 - ・個人の学力向上に向けた授業の工夫。

具体的な取組

- ①各教科の授業における取組
 - ・指導法の工夫、改善を図る
 - ・教材研究の時間を確保
 - ・指導形態を工夫
(算数少人数、TT、スマート教員の導入等)
 - ・基礎基本の確実な定着
 - ・主体的、対話的で深い学びの習得
- ②授業以外の取組
 - ・学習環境の整備
 - ・読書タイム、図書の利用による図書室利用の促進や読書習慣の確立
 - ・ぐんぐんタイムにおける計算力の向上
 - ・ぐんぐん教室における補習
- ③家庭、地域との連携
 - ・学習や行事等の保護者支援
 - ・家庭学習の協力を具体的に提示
 - ・基本的生活習慣の確立

目指す児童像

地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童

学力向上の課題

- 学ぶ意欲の向上
- 基礎的・基本的な知識や技能の確実な習得
- 主体的、対話的で深い学びの充実
- 学習形態の充実
- 語彙力
- 他者に伝える力
- 自分の思いや考えを言葉に表す力
- 情報活用能力

Plan 課題解決への計画

- ・指導計画、指導法、指導評価の改善の立案
- ・全教職員による共通理解

Do 計画に基づく実践

- ・各教科における実践
- ・校内研修の充実
- ・家庭、地域との連携

課題改善のPDCAサイクル

Action 課題の焦点化

- ・新たな課題の確認と改善案の立案
- ・次年度の教育計画、全体計画、年間指導計画への位置づけ

Check 実態の把握

- ・学力調査等の結果の分析
- ・学校評価による教育活動の成果と課題の分析

各教科等の重点・努力点

国語

- 言語活動を通して指導事項を指導する単元展開を行う。
- 系統性を明らかにした指導と評価の計画の作成・活用・検証をする。

社会

- 地域や学校、児童の実態をいかした指導と評価を行い、基礎的・基本的な知識や技能の確実な習得と、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業展開の工夫・改善を図る。

算数

- 児童の実態に即した指導と評価の改善・充実を図る。
- 数学的活動の充実と、算数を学ぶことの楽しさや意義を実感できる学習を展開する。

理科

- 学習指導要領の確実な実施と、授業改善のための指導・評価サイクルを確立する。
- 学習環境の整備・充実と事故防止に努める。

生活

- 学校や地域の特色を生かした年間指導計画の改善と活用を図り、主体的・対話的で深い学びを実現する授業を展開する。

音楽

- 指導のねらいや手立てを明確にし、児童が感性を高め、思考・判断し、表現する一連の過程を大切に学習の充実を図る。

図画工作

- つくりだす喜びを十分に味わい、造形的な創造活動の基礎的な能力を培う授業展開の工夫に努める。

家庭

- 日常生活の中から問題を見だし、解決する力を育成する。
- 学習指導要領に示された教科の目標を踏まえた「指導と評価の一体化」を実現する。

体育

- 運動の楽しさや喜びを味わわせ、資質・能力の三つの柱をバランスよく育むことができるよう学習過程を工夫する。
- 健康・安全についての基礎的・基本的な内容を実践的に理解させる。

外国語 外国語活動

- 児童がコミュニケーションを図る楽しさを体験できるように言語活動を充実させる。
- 指導計画の作成と指導改善のために、指導・評価サイクルを確立する。

特別の教科 道徳

- 道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習の着実な実践と充実を図り、個々の児童の成長を認め、励ます評価を行う。

総合的な学習の時間

- ◆小中一貫教育における「むねおか学」を意識した総合的な学習の時間の教育課程を作成し、主体的・対話的で深い学びを実現する学習活動を展開する。

特別活動

- 学級経営の基盤となる、学級活動「(1)学級や学校における生活づくりへの参画」の指導を充実させる。
- 個を生かす児童会活動、クラブ活動を展開させる。